４成分放射収支計
CHF-NR01

特　徴

CHF-NR01 は、熱収支研究を主目的とする４成分放射収支計です。

地表面における放射収支は、

短波放射:太陽光による入射光および地表面におけるその反射光

長波放射:地球と大気からの赤外放射光

に大きく分けることができます。CHF-NR01 センサーは、上下に短波と長波別個のセンサーがついており、高精度に放射収支を測定することができます。また、短長波上下別個に値を得ることも可能です。

その他の特徴

結露防止ヒーター内蔵

水準を高精度に容易に調整することができます。

ケーブル交換が容易

製品紹介

CHF-NR01　４成分放射収支計は、表面放射収支の４つの成分を別個に測定できます。センサー素子は熱電堆(サーモパイル)を使用しており、入出力する短長波放射フラックスに比例して微弱な４つの出力電圧を発生させます。
大気温度と地表面温度の計算のために Pt100 温度センサーが赤外放射計に内蔵されています。
また、長波結露防止ヒーターと、２軸の水準金具も含まれています。
CHF-NR01 ケーブルは、ユーザーが簡単に交換することができます。

２成分放射収支計
CHF-RA01

特　徴

CHF-RA01 は２成分の放射計です。
短波と長波放射を一つのアームで結合しています。
経済的に放射収支を測定するために、以下の２つの方法が考えられます。

1)単体での放射収支推定(上向き利用)

雪面上など、アルベドと地表面温度を仮定することにより放射収支を経済的に求めることができます。

2)多点での放射収支推定(下向き利用)

基準地点では４成分放射収支計 CHF-NR01 で測定し、地表面状態の異なる比較対照地点は、下側だけ CHF-RA01　２成分放射計により測定します。２つの地点が近い場合には上空からの放射に差異はないので、この方法を利用することが可能です。経済的に放射収支を求めることが可能です。

仕　様

	CHF-NR01 ４成分放射収支計		CHF-RA01 ２成分放射計
感　　度	約 10mV/KW・m-2		
温度センサー	Pt100Ω サーミスタも可能		
ヒーター	95Ω 1.5W@12VDC		
	短波	長波	長波
センサー種類	CHF-SR01	CHF-IR01	CHF-IR01
出力	2	2	出力は各１
WMO Class	2nd	-	-
波長範囲	285−3000 nm	4.5 ～40μm	4.5 ～40μm
長波ﾌｨﾙﾀｰの誤差	−	1kW Wm-2 日射の時<15 Wm-2	1kW Wm-2 日射の時<15 Wm-2
温度センサー	−	Pt100 classA	Pt100 classA
ﾄﾚｰｻﾋﾞﾘﾃｨｰ	WRR	WISG	WISG
校正の不確かさ	<1.8%　(Calibration uncertainty, k=2)		
動作温度	-40°　to +80°		
ケーブル長さ	10m x２本		
重　　さ	2.3kg（ケーブル込み）　0.9kg（本体）		1.5kg
付属品	取付アーム（１m）、取付金具		
参照仕様	CHF-LP02	CHF-LP02	

Tel　03−3988−6616
Fax　03−3988−6613
URL　https://www.weather.jp/

Climatec